

みなさんは、なやみごとがある時、落ちこんでいる時に心が重くなりませんか。そんな時お母さん、お父さんに言ってもらおうと自信をもらえる「まほうの言葉」を知っていますか。「真子ならできる」

わたしは、落ちこんでいる時やなやんでいるとき「真子ならできる」と言う言葉を聞くといつも自信をもらいます。なぜだかわかりませんが、「真子ならできる」と聞くと心が軽くなりがんばってみようかなと言うことが思えるからです。

わたしは「真子ならできる」と言う言葉はまほうの薬だと思いました。友達やまわりの人が言ってくれてもいいですが、わたしは、お母さん、お父さんが言ってくれた方が一番きくと思います。

なぜだかわかりますか。それは一番信用でき一番好きだからだと思います。一番信用できる人が言うとき心はどこかが軽くなり、すつきりすることを感ずるからです。

わたしは運動会で組み立て体操をやります。わたしは力が体格のわりに少なく、人がもち上がりませんでした。このことをお母さんに話したら、

「真子ならできるから、自信をもつて。」

と言ってくれました。そのときわたしは、心のどこかがあったかくなり、

「もつと力をつけよう」「もつとがんばろう」

と思いました。

次の日、わたしは、その言葉を信じて、

「やってみよう」「真子ならできる」

などと思いつながらやったらもち上がりました。

ピラミッドや、やぐらの、どだいの時、こしや背中と背ほねがいたくなりました。でも、

「真子ならできる。」

を信じて、自信をつけて、ものすごくがんばっています。

みなさんは、なやみごとがあったり、落ちこんでいる時、心がいたく、重く、こんな経験はありませんか。言葉を信じ、その力で自信をつけたことはありませんか。

その時にこの「まほうの言葉」を使ってみませんか。

自分の名前に「ならざる」をつけてみて心くるしい時に思ってみてください。

この「まほうの言葉」が心くるしい部分をとってくださいよ。ためしてみてください。